

おあんまき（かし）

# 大あんまき（菓子）

西三河／知立市



## 知立名物といえば『大あんまき』

『大あんまき』とは、小麦粉の生地を焼き、その上にあんをのせて、くるっと一巻きしたもの。愛知県内で知立名物と言えば、『大あんまき』とすぐに答えられるほど有名。『大あんまき』の起源は、東海道を往来する人々「二つ折り」という菓子を出したのがはじまり。その名のとおり、小麦粉タネを焼き、二つに折り重ねただけの素朴な焼き菓子だった。その後、明治中期に入り、「二つ折りの中間にあんを入れたところ、東海道を往来する人々の評判となり、知立名物になった」と言われる。



弘法命日限定の大あんまき

## 弘法さんの縁日は大賑わい

毎月、旧暦の21日の弘法大師の命日には、知立市弘法町にある遍照院(へんじょういん)では大祭が開かれ、県内外から多くの人が集まる。特に名鉄知立駅から遍照院までの道沿い(当日は歩行者天国になる)には1km以上にわたって、たくさんの露天が並び、古き良き知立を感じることができる。知立名物『大あんまき』をおみやげにする人も多い。

お問い合わせ

[TEL]0566-81-0904

知立市商工会 [FAX]0566-81-0902

[URL]<http://chirifu.jp>

2010 Aichi Prefecture

愛知のうまいもん150